



学校だより

横浜市立大鳥小学校

令和2年3月19日 発行

令和2年3月25日第2版発行

# おおとり

【大鳥小学校Webページ】

3月号

大鳥小

検索

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/>

学校教育目標

〒231-0806 中区本牧町1-251

学校長 水島 貴志 TEL 621-7700

はばたく子

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子



## 99年目の成長を100周年に伝えよう

校長 水島 貴志

日ごとに暖かさを増し、すっかり春めいてまいりました。保護者、地域の皆様におかれましては、平成と令和をつなぐ今年度1年間、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。4月の入学・進級、そして学年・学級開きから始まり、BSF、各学年行事、わくわくワールドなど、皆様からの温かいご支援をいただきながら、思いをこめて取り組んできた子どもたちは、年度当初と比べると確実に成長しています。

1月末から2月にかけて、そんな子どもたちが成長した姿をいろいろな機会に見ることができました。まずは、特別クラブ。1年間、学校や地域の行事の中で素敵な演奏を聴かせてくれたビッグバードアンサンブル(BBE)は、1月24日に体育館で全校に向けて最後の演奏を披露してくれました。秋から朝練が始まった特別タグラグビークラブは、好天に恵まれた2月8日、横浜スタジアムで行われた交流会に参加しました。みんなの熱い戦いに引き寄せられるように、練習中の筒香選手(現 MLB.レイズ所属)がグラウンドで行われていた大会の様子を見に来た(私は後ろ姿しか見ていませんが・・・)のを覚えています。そして、ほぼ年間を通して練習を積んできた特別綱引きクラブは、2月16日に横浜文化体育館で行われた市民大会で、上位を独占する活躍を見せてくれました。本校の特別クラブは、子どもの「やらせてください。」という一言から始まります。なぜならば、特別クラブは課外、すなわち学習指導要領外の活動であり、子どもたちの「やりたい。」という思いと、その思いを成就させたいと願う教職員、地域、保護者の思いが合致して、初めて成立する「特別の活動」だからです。しかし、たくさんの子どもたちの輝く姿を少なからず見ることが出来る価値の高い活動であり、だからこそ毎年続けられてきているのだと思っています。

2月中旬には、各学年から一つ下の学年へ向けての「伝えよう」の活動が順次行われました。どの学年の子どもたちも、自分たちがやってきたこと、がんばってきたことを振り返り、下の学年にしっかり伝えようとしていました。朝会でも子どもたちに話しましたが、この「伝える」という言葉にはいろいろな意味がある中で、本校の「伝えよう」には、①自分たちがやってきたことを言葉や表現を用いて他の者に知らせる、②自分たちがやってきたことを次の者に受け継いで残す、という意味があり、たんぼぼ級の「伝えよう」は前者であり、各学年の「伝えよう」は後者である、と考えます。(次頁へ)

(前頁より)

各学年の活動も、特別クラブの活動も、時代や子どもたちのニーズによって形は変わっていくかもしれませんが、その大事だと思われる部分、幹の部分はしっかりと伝わってほしいな、と感じます。

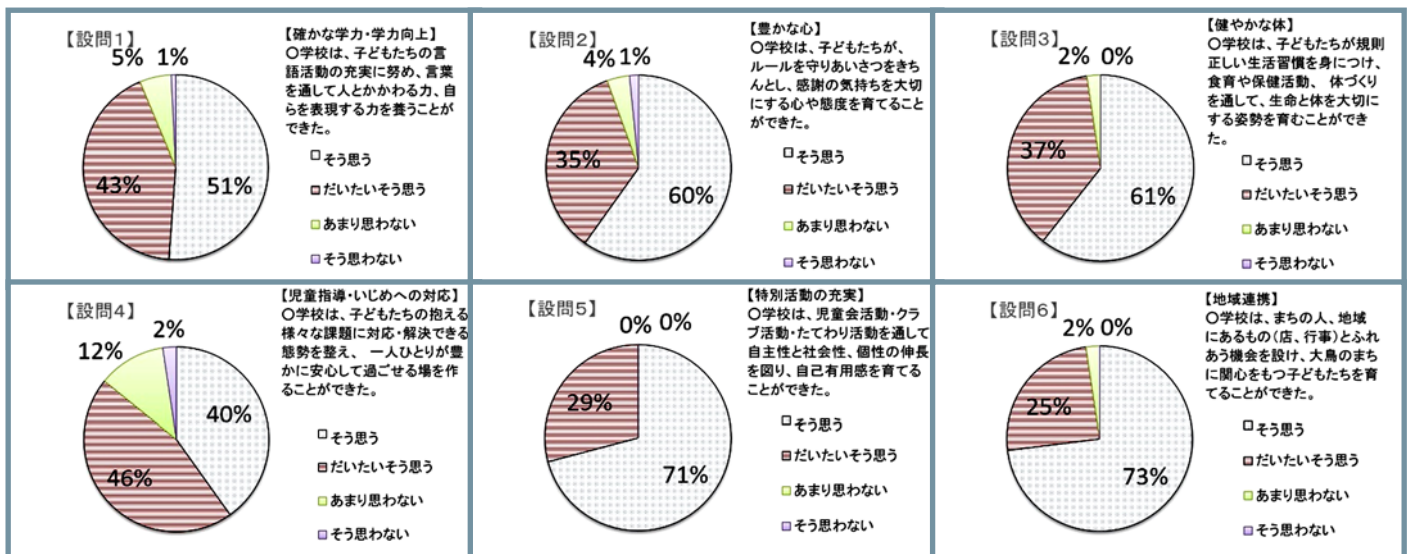
あと1か月で今年度の教育活動も終了というところで、突然の新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校となり、子どもたちの登校もあと1日となってしまいました。1年間のまとめ、そして次学年への準備を進めるこの大事な時期、特に6年生にとっては卒業という大きな人生の節目の時期がこのような状況になってしまい、職員一同、非常に残念だし、悔しくて歯がゆい気持ちでいっぱいです。いや、私たち以上に、子どもたち、そして保護者の方々がそう思っているのではないのでしょうか。この霧がかかったような状況が少しでも早く晴れ、見通しが利くようになること、そして将来、子どもたちが「そんな年もあったなあ。」と笑顔で振り返ることができるようになることを願うばかりです。今こそ子どもたち、学校、保護者、地域が一丸となってこの難局を乗り越え、次年度に待っている100周年に向けて、良いスタートを切っていきたいと思っております。皆様、1年間の温かいご支援、本当にありがとうございました。そして4月からの来年度もよろしく願いいたします。



3/19 81名の卒業生が、大きく羽を広げ、大鳥小を飛び立ちました。バトンを引き継ぐ在校生が、心を込めて準備に取り組みました。ご卒業 おめでとうございました

### 令和元年度 保護者アンケートの結果

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見を来年度からの学校運営に活かしていきたいと考えております。



- 特別活動、イベントの放課後練習は節度をもって、時間内でやり切る力をつけさせてほしいと思います。時間をかければかけるだけやれることできることは増える。しかし有限の時間の中でどこまでパフォーマンスを上げるか、やり切れるか、の方が社会に出てから必要なことのように思います。また特別活動のために、先生方がオーバーワークにならないように、授業へのしわ寄せがないようにと、願っています。
- 挨拶について校外外問わず今までは子供達から挨拶されていたが今はこちらから挨拶をしても、返ってこない。
- 教育や行事により、子供達は大きく成長しています。一生懸命目当てに向かい頑張っている姿勢を尊敬し、感謝しております。その一方、先生方の笑顔が時として少なくなってしまうように思われるので…変わらず、子供の笑顔のために、先生もステキな笑顔をお願いします。
- わくわくとオープンスクールの日程を逆にしてほしい。12月、インフルエンザの流行時期に全校生徒が室内で交わるイベントは考えてもらいたい。せっかく準備し、練習したものが欠席で発表できなくなるのは子どもたちがかわいそうだなと思う。わくわくは大人も子どももとても楽しみにしている。大鳥ならではのすてきな行事だと思うので、みなが楽しめる日程にしてもらいたい。
- 実行委員等で、宿題以外に「明日まで」と一晩では終わりにきれいな課題を出され睡眠時間を削らなくてはいけないことありました。本人は、与えられたことは完璧に仕上げたいと一生懸命取り組んでいたため親としては意思を尊重してしまいましたが、体調不良を繰り返してしまう状況になってしまいました。親としても夜遅くまでやらせてしまったとの反省点がありますが、実行委員の仕事は全体のバランスも考慮していただき、もう少し配慮していただけると助かります。親としては卒業まであと少し、元気に過ごして欲しいとの思いでおります。どうぞよろしくお願い致します。

(寄せられたご意見・ご感想からの抜粋)

## 令和2年度からの取組

◎教育課程全体を通して、教科等横断的に育成を目指す  
資質・能力として

＜言語能力＞

＜自己創造力＞

を柱とし、限られた時間を有効に使いながら、新しい教育課題にも対応するために、教育環境の整備や教員の授業力向上にさらに努めます。

- ・新しい小学校学習指導要領完全実施に伴い、教科間の関連する学習内容や学習活動、行事や特別活動の取組を精査・精選し、年間の行事計画も見直しを行います。
- 昨年度見直した日課表については、引き続き継続して運用し、わかりやすくなるような工夫を行う。
- 子どもたちの学習のようすは、いつでも参観できることが周知されたことから、授業参観・懇談会等の計画を見直し、バランスよく設定する。
  - ・オープンスクールを行っていた時期(11月)にわくわくワールド開催し、PTA主催のトーク&トークを6月に学年ごとに行う。
  - ・新学習指導要領実施に伴い『はばたく子』を改訂。7月に行っていた個人面談を9月に変更し、子どもの学習・学校生活の状況について知らせる場を設ける。
- 学級編成替えについては、低中学年では毎年行うが、高学年では行わず、できる限り2年間連続でクラスづくりができるようにする。

(再来年度より実施予定)

## 令和2年度 主な行事予定

入学式	令和2年	4月 6日 (月)	
前期始業式		4月 7日 (火)	
<b>開校記念式</b>		<b>5月27日 (水)</b>	
BSF2020		5月30日 (土)	
6年 子浦宿泊体験学習		7月12日 (日) ~ 7月14日 (火)	
夏季休業		7月21日 (火) ~ 8月26日 (水)	
4年 愛川宿泊体験学習		9月 9日 (水) ~ 9月10日 (木)	
5年 赤城体験学習		10月 5日 (月) ~ 10月 7日 (水)	
前期終業式		10月 9日 (金)	
後期始業式		10月13日 (火)	
<b>100周年記念式典・祝賀会</b>		<b>10月31日 (土)</b>	
6年 横浜市児童体育大会		11月19日 (木)	
大鳥わくわくワールド		11月21日 (土)	
たんぽぽ級 野島宿泊学習		12月15日 (火) ~ 12月16日 (水)	
冬季休業		12月26日 (土) ~ 令和3年1月6日 (水)	
卒業証書授与式	令和3年	3月19日 (金)	
修了式・離任式		3月25日 (木)	

\*\*\*あくまでも予定ですので、来年度の学校だより・学年だよりでお確かめ下さい。\*\*\*